

会 議 録

会議名称	第6期幸区区民会議 第5回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）
日 時	平成29年2月27日（月）18：30～19：40
会 場	幸区役所 4階第4会議室
出席者	●区民会議委員（50音順） 阿部稔子委員（副部会長）、伊藤善通委員、大野勝彦委員、神谷修委員（部会長）、佐野禎彦委員、高橋希委員、中原敏子委員、成川慎一委員（全体会議委員長）、松井節子委員（全体会議副委員長） ●事務局 幸区役所 田村副区長、幸区役所まちづくり推進部企画課 岸課長、吉岡課長補佐、佐藤係長、安藤職員 （株）社会空間研究所 中島氏、柳澤氏
欠席者	なし
傍聴者	なし
配布資料	●資料1 「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ ●資料2 アンケート調査報告「みんなで子育てフェアさいわい」 ●資料3 保育園保護者アンケート調査概要 ●資料4 今後の調査審議について ●資料5 第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について（案） ●参考資料1 平成28年度区民会議交流会の開催結果概要（報告） ●参考資料2 第4回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）会議録 ●参考資料3 第6期幸区区民会議委員・参与名簿
議 題	（1）アンケート調査等の報告について （2）今後の調査審議について （3）第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について

決定事項	(1) アンケート調査等の報告について (2) 今後の調査審議について ・PTAやそれに類する団体にアンケート調査並びにヒアリング調査を行う。 ・日吉地区以外での調査を行う。 ・対象は30代、40代中心とし、子どもの年齢も乳幼児から小学生、中学生と幅広に広げた調査を行う。 (3) 第6期幸区区民会議（第3回）における報告内容について ・報告内容については子育てフェアさいわいでの調査と、保育園での調査内容を中心とする。 ・報告者は阿部稔子委員とする。
会議の内容 及び 主な発言	(1) アンケート調査等の報告について ●事務局より資料1、資料2について説明した。 ○資料1により、今後のスケジュールイメージについて確認・共有した。 ○資料2及び現地で調査を行った委員の報告により、アンケート調査の結果について確認・共有した。 ・受付にいて、参加して下さった方はとっても積極的な方が多かったと感じた。子ども連れなので、保育園が欲しいとか、待機児童を無くしてほしいとか、公園が欲しいとかおっしゃられる方が受付にいらっしゃった。 アンケートを取りながら「楽しい」という意見を頂いてほっとした部分があった。なぜかという、皆が幸区を案外受け入れてくれて「楽しい、住みやすいところ」だという意見が出てきた。とても住みにくいと言うことはなかった。ただ一つ難点として、線路があることで別の所へ移りにくいという地理的なことを言っていた。皆さん好感を持っていた人が多かった。住民としてはうれしかった。 ・一番感じたのはお父さんが多いと感じた。自分の時は会社との往復で、男は稼げばいいという様に考えていた。私の知らないところもあって、さいわいふるさと公園というのは知らなかった。一つくらいホテルの話が出てもいいと思ったが出てこなかった。 ・私がいたときは素敵な場所と聞いて夢見ヶ崎動物公園と答える人が多かった。それ以外にも色々な所が出た。 ・やはり日吉出張所でやったので夢見ヶ崎動物公園と答える人が多かった。保育園がほしい等の回答も加味しながら今後どうしていくか。 ・私はイベントのスタッフとして駐車場・駐輪場の整理を行っていたが、車で来ていた人もいて、やはり夢見ヶ崎公園の駐車場はもっと欲しいという要望があがっていた。位置的に増やすのは難しいのかなと感じるがもう少し欲しい。有料のコインパーキングでもいい。今はまだまだかもしれないが、桜の時期が来

れば大変な状態になる。先ほど言われたように、市民館でやっていた時もそうだったが、お父さんと子どもで来るというのがすごく多くてほほえましい。今回のフェスタは多くなく、少ないちょうどいい人数が来た。陸橋がなかったらもっともって地域の方が来れたのだろうな、と思う。そういう面ではもう少し平坦な形でつながるともっと魅力が増えるのではないだろうか。向こうからこっちに来たいという人も多いと思うが、自転車で来るのが難しい、車で来ると置くところがない、となると難しい。夢見ヶ崎公園はすごく幸区の魅力発信の場所だと思う。陸橋の向こうとこっちで上手くつながっていないのが残念だと感じた。

- ・キーポイントと思ったのは父親も来ていて、子育てするときの担い手が変わってきているところ。そこから視点を増やせるのかなと感じた。
- ・約50人の回答者で、日吉地区が8割弱だった。当然夢見ヶ崎公園が断トツだったものの、かなり片寄った。別の地区で取ると他のスポットも出たと思う。今後の調査で期待する。情報も含めてだが、我々の思ったとおりで保育園や公園、子育て支援センター、それから少ないがショッピングの更なる期待もあった。我々の努力している方向は間違っていないと思う。今後アンケートを深掘り出来るような回答が欲しい。それを今日で考えたい。
- ・アンケートを取ったのは50人ほどだが、子育てフェアさいわいに来たのはどれくらいの人数だったのか。
⇒630人程度だった。
- ・子育てフェアさいわいではどんなことが行われたのか。
⇒ステージを使って子どもが踊ったり、子育て団体が色々なコーナー、出し物をして、そこで子どもに遊んでもらう。お菓子作りなど子どもが遊べるものが一堂に会するような集まりだった。
- ・南河原地区や御幸地区の人はあまり参加しなかったのか。
⇒毎年幸市民館でやっていたが、今は改修工事を行っている都合上、今回初めて日吉分館で実施した。その団体がどこにいるかを絞り込んでの開催ではない。
- ・参加者の一割が回答していただいたということだが、回答いただいた人は本当にまじめに回答してくれたと感じる。傾向を見るには非常に参考になる。ただ、絞り込みをするにはまだ二点、一点では難しい。御幸公園がゼロというのが少し寂しい。これは開催場所が日吉出張所だったから仕方がないとして、他も入っているの、御幸公園も南河原公園もそれぞれのいいところをもっとPRすればいいと思う。傾向的にはとてもいいデータだと思う。子育て支援センターが意外と多いのはびっくりした。そういうところをうまく活用できればいいのかなと思った。

(2) 今後の調査審議について

●事務局より資料3について説明した。

○資料3により、保育園保護者アンケートの概要について確認・共有した。

- ・説明のあった保育園のアンケートの締め切りが3月7日なので、最終結果は無理にしても途中段階でも傾向が分かれば知りたい。保育園のほかに、個人の意見・保護者の意見を知ったうえで我々に正確に伝えてくれるような団体や組織、PTA、子ども会、そういったところに聞き取りをすればマクロ的にとらえられる。個人の発想というのは限界がある。可能ならアンケートではなくインタビューをしたい。
- ・できればアンケートが一番いいのかなと思っているが、子ども会関係も地域に住んでいる人だろうし、いいのかなと思う。
- ・区民会議の中にPTA、子ども会の人もある。具体的に伺っていくのもいいと思う。先ほど子育てフェアでは日吉地区中心という話があったが、逆に南河原地区、御幸地区にあるもの、例えばラゾーナでお話を聞く機会があれば。区役所の中でも。もしそういう時間が取れて向こうの地域の人に話が聞けるなら色の変った意見が出るのではないかな。
- ・アンケートの対象としては学校施設開放委員会というものがあって、学校施設を利用している団体というのは子どもを中心にして体育館を開放したりする。そういう人たちが話を聞くにはいい団体なのかなと。各学校の委員会も対象にしてはどうか。
- ・A部会の部会長もPTAをやっているので、仲間を集めてもらって聞きに行くというのもありだと思う。
- ・対象は30代、40代中心と、方向性はそういうイメージとする。
- ・(事務局) 先ほど子ども会という話が出たが、子ども会から調査するという手法も考えている。今回乳幼児のお父さんお母さん世代をやっていたということで、今後もう少し幅広い年齢層を、小学生中学生を持つ保護者を対象に実施した方が良いのではないかなということで資料に示させていただいた。今回は日吉地区のイベントで情報収集したので、今度は南河原地区、御幸地区で情報収集する手法があればチャレンジしていくのもよいかなと思う。最終的に提言として今年の秋に取りまとめていくが、区のイベントで一番大きいのは区民祭なので、区民祭を活用して何かできるか。提言の取りまとめに間に合うかなというのもあるので、そこでは調査という段階ではないのかもしれないが、何らかの活用、魅力を整理してみてもらうなど、区民祭を活用してもらうのもよいかなと思う。
- ・アンケートの回答が、みんなも知っている場所を回答してもらってやはり人気だね、という所と、こんなところあったのか知らなかった、という両方の方向

が出ればいい。

- ・たとえ1, 2件だった回答だったとしても「こういう場所があったんだな」という余地があると思う。
- ・知らないところをマップに落とし込むというのもいいと思う。
- ・日程としては3月7日までの保育園に対するアンケート調査を行い、さらに各団体等にヒアリング等を行うということでもいいのではないか。

(3) 第6期幸区区民会議(第3回)における報告内容について

- 事務局より資料5について説明した。
- 資料5により、報告の内容について確認・共有した。
- 報告は阿部稔子委員が行うことになった。

その他

- 事務局より参考資料1について説明した。
 - 次回の部会は4月25日火曜日に開催されることとなった。
 - 待ち時間に委員から自由意見があった。
-
- ・川崎市はマスコット・キャラクターが多い。活用する、又は幸区のキャラクターをつくってはどうか。
 - ・幸区は治安が良い。
 - ・沢山ある公園を活用する。数は多いが、遊具や広場が少ない。
 - ・武蔵小杉、武蔵小山は略称でむさこ、と呼ばれている。幸も地名を活かしたら良いのではないか。
 - ・こども文化センターという回答は少なかったが、活用する。
 - ・「おこさまっぷさいわい」はとても充実しているので活用する。

以上